



米沢市報道資料

両替用現金の紛失について

令和8年6月10日
市立病院医事課
電話 22-2450

市立病院医事課において、保管していた両替用現金80万円の一部が紛失していることが、令和8年3月16日（月）に確認されました。紛失額は15万5千円です。

本件については、紛失した経緯が不明であることから、同年5月14日（木）に米沢警察署へ被害届を提出し、現在も捜査が継続されております。

今後、紛失等の事案が発生しないよう、再発防止の取組みを徹底してまいります。

記

1 概要

医事課では、売上金の管理のために両替用現金を保有しており、この一部が不足していることが明らかとなり、現在も発見に至っていないものです。

紛失額は15万5千円（内訳：1万円札13枚、500円硬貨50枚）です。

2 発生場所

市立病院医事課内

3 発生経緯

3月13日（金） 16：30頃	日次業務として金種ごとの残高を確認 その後、同課内に配置の金庫へ両替用現金の全額を保管し施錠
3月16日（月） 8：30頃	金融機関へ金種交換を依頼するため、金庫内の両替用現金を金種票とともに確認したところ、1万円札13枚、500円硬貨50枚の、合計15万5千円が不足していることが判明
5月13日（水）	内部調査を行っても発見に至らないため、米沢警察署へ相談
5月14日（木）	米沢警察署に被害届を提出。同日付けで受理

（次頁あり）

4 今後の対応

捜査に全面的に協力するとともに、再発防止策の取組みを進めてまいります。

5 再発防止策

現金管理の厳格化を図るため、以下の対策を実施いたします。

- ・ 両替用現金を手提げ金庫内へ保管した上で、さらに大金庫へ保管する運用へ変更
- ・ 現金残高の確認・記録の徹底
- ・ 執務室内への監視カメラの設置（予定）

以上